

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス・ビジョン

ひと、想い、情報に光をあて、結ぶ。ひとりひとりが希望を持てる未来をめざす

② 中長期の経営戦略

1. 企業価値の源泉を磨き上げる

朝日新聞の本紙とデジタル版を基幹メディアに位置づけ、コンテンツと媒体のかたちを進化させる。紙の減少を緩和しデジタル成長に注力

3. 会社のかたちを創り直す

グループ経営会議を新設し、グループ企業間コミュニケーションを加速。連結経営への転換でグループ全体の成長とシナジー最大化

2. 成長のための投資を加速

24年度から29年度の新投資計画を策定。既存事業の選択と集中を加速し、親和性と成長可能性のある事業領域にリソース集中

4. デジタル新技術への対応

24年4月設置のCTO室で技術戦略を主導。エンジニア採用・育成・適正配置を推進。生成AIのリスク対策と利活用を積極推進

③ 対処すべき課題

① プリントメディア事業の構造転換

- ・市場縮小が続くプリント中心の事業構造から脱却し、新事業領域を開拓・成長させることが課題

② デジタル対応と市場変化への対処

- ・デジタル新技術への対応と市場の急激な変化への対処が課題
- ・生成AIのリスク対策を強化しながら利活用による業務改革とサービス創出を推進

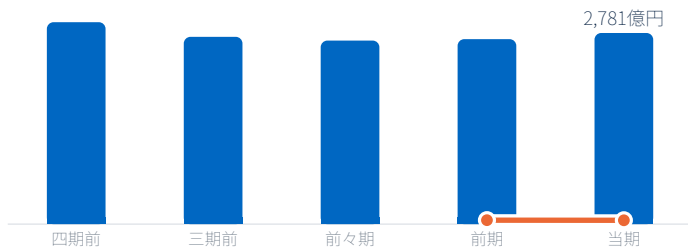
③ サステナビリティと働き方改革

- ・サステナビリティ委員会を24年度に本格稼働させ、SDGs、環境経営、健康経営を推進
- ・多様な働き方とワーク・イン・ライフの推進で従業員の働きがいを向上

面接で使えるポイント

- ・創刊150年を迎える29年までにグループ全体の稼ぐ力を伸ばし、持続可能な経営基盤を確立する目標に共感できるか
- ・プリントメディア中心からデジタル成長への転換という業界課題に対し、24年度から29年度の新投資計画にどう魅力を感じるか
- ・CTO室を中心とした生成AIの利活用と、ジェンダー平等宣言+による女性リーダー育成などの取り組みに対する考え

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに

当社及び当社の関係会社(当社、子会社41社及び関連会社67社(2025年3月31

主力事業・セグメント

- ・メディア・コンテンツ 84.3%
- ・不動産 15.7%

強み・特徴（公開データから）

- ・連結売上高2,781億円の事業規模

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
2,781億円営業利益率
2.0%財務健康度
45点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 58.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
－（未開示）平均年齢
－（未開示）平均勤続
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

